



三芳町 AR 検索

## いざというときに 備えて訓練

### 地域連携避難訓練

今年で5回目を迎えた「地域連携避難訓練」が10月13日(土)に町の指定避難所(8つの小中学校)で行われました。今回は町内震度6弱を想定したシェイクアウト訓練を実施。上富小学校では、医師が負傷者の程度を判定し、治療や搬送の優先順位を決める「トリアージ」の説明や緊急搬送訓練を実施しました。



↑消防団員の指導のもと、消火器の使い方を学び、実践しました。



↓さつまいもが掘れると、お互い見せあって喜んでいました。



## 落ち葉堆肥農法を視察 ペタリングジャヤ市視察団

みよしまつりの興奮冷めやらぬ中、9/7(金)にペタリングジャヤ市の農業や都市づくり部門16人による視察団が来庁し、日本農業遺産「武蔵野の落ち葉堆肥農法」を視察しました。町職員による落ち葉堆肥農法の説明後、早川農園で堆肥場見学やさつまいも掘りを体験し、上富小学校屋上では地割を視察。視察団からは、いくつもの質問が飛び交い、落ち葉堆肥農法への関心の高さが伺えました。

↓三芳歯科医師会会長である清水歯科医院の清水学先生。



## 災害時の歯の健康を守る 歯科医療救護活動に関する協定

9/28(金)、三芳歯科医師会と「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」を締結しました。大規模な災害が起き、避難生活の中で歯の治療や検診を長期的に受けることができない場合に三芳歯科医師会の歯科医療救護班が町に協力し、避難所内での巡回診療や応急処置を行います。避難中にも生活の質をなるべく落とさないように済む“安心”がまた追加されました。



## 輝く太陽飛び散る汗 地域の力を発揮する

### 第59回町民体育祭

10/7(日)、久々の晴天で汗ばむ陽気の中、総合運動グラウンドで開催された町民体育祭。この日のために特訓してきた成果を発揮し、区対抗の熱戦が繰り広げられました。綱引きやリレーでは「行け！」「頑張れ！」と特に大きな声援が上がり、会場はヒートアップ。最後は北永井2区が総合優勝を果たし、区の団結力を見せつけました。



↑オランダ応援サポーターも募集しました。入会は政策推進室(内線424)まで。

↓関係者や他チームの選手からも絶賛の声が上がりました。



## 速さと確かな安全性 自衛消防隊消防操法大会

10/10(水)、消防訓練場で行われた消防操法大会。特訓を重ねてきた三芳町役場自衛消防隊が、迅速さと動きの確実性を評価され、総合優勝を果たしました。さらに優秀選手賞も獲得し、「自分たちの職場は自分たちで守る」という理念のもと、万が一の火災のときには素早い初期消火に徹し、住民の皆さんを守ります。

↓車のドアが突然開いて事故に。事故が起きやすい状況学びました。



## 見て学ぶ交通事故の危険性 三芳中学校スケアードストレート

10月16日(火)、三芳中学校でスタントマンが交通事故を再現する「スケアードストレート」が行われました。目の前で再現される生々しい交通事故の様子。車にはねられ、飛ばされるスタントマンや自転車を見た生徒達からは悲鳴が上がりました。自転車での通学時に起こりやすい危険なシチュエーションを実際に目で見て理解し、それに対する安全な対処法も学ぶことができました。